

TW I - 4 J

トレーナー養成講習会

(訓練講師養成講座)

当協会では中央職業能力開発協会(厚生労働省の外郭団体)よりTW I リーダー(訓練指導員=トレーナー養成資格)を付与されていて、リーダーがTW I トレーナー養成のおすすめてをしていますので、ここに紹介します。

訓練資格が必要

TW I - 4 Jによって、監督者に訓練を実施するためには、一定の訓練を受け、資格を取得することが必要です。その資格を取得するための講習会を、「監督者訓練員養成講習会」(または「TW I トレーナー養成講習会」)と言っていて、コース別に4つあります。その講習会を修了し、既定の内容を正しく監督者に訓練することができると認められた人には、「訓練員(トレーナー)」としての資格が付与されます。この資格がない人は、TW I を実施することはできません。当協会では役職員がこの資格を取得して会員企業などで訓練を実施しています。また、会員企業の中には、この資格を管理者になる条件としている企業もありますし、この資格を取得した人が自社で訓練をしているという例がたくさんあります。

また、このトレーナーを養成する者を訓練指導員(リーダー)といい、全国でもこの資格を持っている人は数少ない状況です。通常は、東京の日本産業訓練協会が開催するトレーナー養成講習会に参加するか、東京から講師を派遣してもらい、自社で一度に何人ものトレーナーを養成するかのどちらかですが、当協会には、このリーダーの資格を持っている役員がいますので、「地元の講師により地元で開催できる」という利点を活かして、毎年各コース1回ずつのトレーナー養成講習会を開催しています。

トレーナー養成講習会は毎日、8時間ずつ6日で行われ、そこで養成され、訓練資格を認定された人達(トレーナー)が、コース別に自社または他社の監督者に、「仕事の教え方」「人の扱い方」「改善の仕方」「安全作業のやり方」について、10時間または12時間以上の訓練を実施することができます。こうして、例えば、「仕事の教え方」の10時間訓練を受けた監督者は、正しい教え方を身につけることによって、部下作業員等にどのように仕事をしたら良いかを的確に指導できるようになるわけです。また、TW I の訓練は実施しないという人でも、この講習会に参加し、実演によって人前で研修するという訓練をすると、別の研修の指導をする場合にも、板書の方法から会場レイアウトの仕方まで、基礎的な面で非常に役に立ちます。

- 講座の具体的な内容については「TW I - 4 J 10時間訓練講習会」の頁(P6~P7)をご参照下さい。
- この「トレーナー養成講習会」を修了し、「トレーナー」として認定されると、自社内ではもとより社外でも当該コースの10時間訓練講習会を実施することができます。
- この研修は、学習時間の設定が厳格にされています。遅刻・早退・中断・欠席が多いとトレーナーとして認定されないことがあります。特に初日は、10分以上の遅刻があると以降参加できませんので、ご了承下さい。

回公開講座開催要領

- 対 象：原則として上級監督者以上《職種・性別は問いません。》
日 時：以下の「公開講座開催予定日」の通り。各コースとも通学6日・各日とも8:30～17:30
会 場：群馬県中小企業会館《前橋市大手町3-3-1》
参加費：会員企業＝121,000円／人、非会員企業＝181,500円／人《いずれも消費税込》
定 員：各コースとも12名《申込者が4名に満たない場合、中止することがあります。》

回公開講座開催予定日

- J I（仕事の教え方）
令和4年4月11日(月)、12日(火)、13日(水)、20日(水)、21日(木)、22日(金)
J R（人の扱い方）
令和4年6月20日(月)、21日(火)、22日(水)、27日(月)、28日(火)、29日(水)
J M（改善の仕方）
令和4年7月12日(火)、13日(水)、15日(金)、19日(火)、20日(水)、21日(木)
J S（安全作業のやり方）
令和4年12月6日(火)、9日(金)、13日(火)、15日(木)、20日(火)、22日(木)

回過去の参加企業（順不同・敬称略）

ミツバ、太陽誘電、小倉クラッチ、山田製作所、三洋電機、サンデンHD、モミモ、澤藤電機、NSKステアリングシステムズ、正田醤油、イチタン、坂本工業、東葉電機製作所、日本精工、オリエント、富士機械、ナカヨ、タツミ、ヨシカワ、サンユー、フレッセイ、群栄化学工業、ミツパロジスティクス、矢島工業、千代田製作所、しげる工業、コガックス、技研コンサル、ピー・アンド・ジー、国際警備、宮下工業、サンワファブテック、東日本ダイカスト工業、サンユー、両毛ビジネスサポート、ALFA、三立応用化工、石島運輸倉庫、モテキ、日野自動車、ルネサス セミコンダクタ マニュファクチュアリング、行田商工会議所、エイチワン、日清紡績、スターテング工業、桐生工業、日本キャンパック、NSSカンラ、関東製酪、リスパック、日本電産サーボ、他